

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

令和5年度技術情報第3号（カンキツのチャノキイロアザミウマ）について（送付）

有効積算温度によるカンキツのチャノキイロアザミウマ第2世代の成虫の発生ピークの予測は、前年に比べ5～12日早いと予想されます。例年被害の多いほ場では発生に注意し、防除適期を逸さないよう適切な防除に努めてください。

なお、本情報は、病害虫防除所ホームページ（www.jppn.ne.jp/kagoshima）にも掲載しています。



令和5年度技術情報第3号

1 対象病害虫 チャノキイロアザミウマ

2 対象作物 カンキツ

3 情報の内容

- (1) 発生地域 県本土
(2) 発生時期 前年比：早い

4 防除上注意すべき事項

- (1) 第2世代以降の加害が被害につながるため、薬剤防除は第2世代以降の成虫発生ピーク日の10日前から同ピーク日までに行う（表1）。なお、薬剤は各地域の栽培暦や鹿児島県ホームページ掲載の適用農薬一覧を参照する（表2、適用農薬一覧右図）。
- (2) 光反射シートを園内に設置すると被害の軽減が可能で、薬剤散布回数の低減につながる。



5 参考データ

表1 成虫の発生ピーク予測日（4月24日予測）

| 世代 | 阿久根 | | さつま柏原 | | 川内 | | 東市来 | | 鹿児島 | | 加世田 | |
|----|------|-----|-------|-----|------|-----|------|------|------|------|------|------|
| | 本年 | 前年 | 本年 | 前年 | 本年 | 前年 | 本年 | 前年 | 本年 | 前年 | 本年 | 前年 |
| 1 | 4/21 | 5/1 | 4/26 | 5/4 | 4/20 | 5/3 | 4/19 | 4/27 | 4/8 | 4/19 | 4/13 | 4/25 |
| 2 | 5/25 | 6/2 | 5/29 | 6/4 | 5/23 | 6/4 | 5/24 | 5/29 | 5/11 | 5/19 | 5/17 | 5/25 |

| 世代 | 志布志 | | 鹿屋 | | 肝付前田 | | 枕崎 | | 指宿 | | 内之浦 | |
|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | 本年 | 前年 | 本年 | 前年 | 本年 | 前年 | 本年 | 前年 | 本年 | 前年 | 本年 | 前年 |
| 1 | 4/18 | 4/27 | 4/16 | 4/27 | 4/17 | 4/25 | 4/9 | 4/24 | 4/10 | 4/24 | 4/13 | 4/26 |
| 2 | 5/22 | 5/29 | 5/20 | 5/29 | 5/20 | 5/27 | 5/14 | 5/24 | 5/14 | 5/25 | 5/17 | 5/28 |

注1) 予測は、(社)日本植物防疫協会のJPP-NETの有効積算温度計算シミュレーションversion2により行った。

注2) 有効積算温度予測に用いた気温は、アメダスの観測値で1月1日を起算日とし、本年4月24日以降は平年値を使用した。

表2 各地域の栽培暦から抜粋した薬剤の一例

| 薬剤名 | I R A C コード | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 |
|---------------|----------------|------------|--------------|---------|---------|
| アグリメック | 6 | 1000～2000倍 | 200～700L/10a | 収穫7日前まで | 3回以内 |
| コテツフロアブル | 13 | 2000～6000倍 | 200～700L/10a | 収穫前日まで | 2回以内 |
| スピノエースフロアブル | 5 | 4000～6000倍 | 200～700L/10a | 収穫7日前まで | 2回以内 |
| トランスフォームフロアブル | 4C | 1000～2000倍 | 200～700L/10a | 収穫前日まで | 3回以内 |
| ハチハチフロアブル | 21A | 1000～2000倍 | 200～700L/10a | 収穫前日まで | 2回以内 |

注) 農薬の使用にあたっては、使用前に必ずラベルの表示を確認してください。